

競技規定について全空連からの注意事項

① 10 カウントルールについての注意点（全空連からのお願い）

軽微なものであれば、カウント中、主審はドクターが治療することを制止しなければいけないとある。しかし全空連では医療の観点と選手の安全を考慮し、たとえカウント中であってもドクターが治療することを制止することを禁止とする。

② ファールカップ・チェストガード未着用の場合の対応について

安全具及び道衣確認の際ファールカップ・チェストガードに関しては口頭のみで行う。

【手順】

○選手に「ファールカップ・チェストガード：を着用していますか？」と質問を行う。

○選手が No と回答した場合、着用を促す。

試合開始前のコートでの最初の確認の場合は着用を促し、2 分間ルールの適応となる。

試合開始前に一度も安全具・道衣チェックが行われておらず、ファールカップ・チェストガード未着用による怪我が発生した場合、着用を促し、2 分間ルールの適応となる。

○選手が Yes と回答した場合

ファールカップ・チェストガード未着用による怪我が発生した場合、嘘の申告があったということで「失格」となる。

③ 全空連競技規定改定や変更について

全空連競技規定の改定や変更については必ず通知される。

※一部の国際審判員が海外大会参加後に、WKF ルールの変更点を国内で伝えるケースが見受けられる。日本で変更する場合は必ず全空連より通知をする。

2024 年 10 月 30 日